

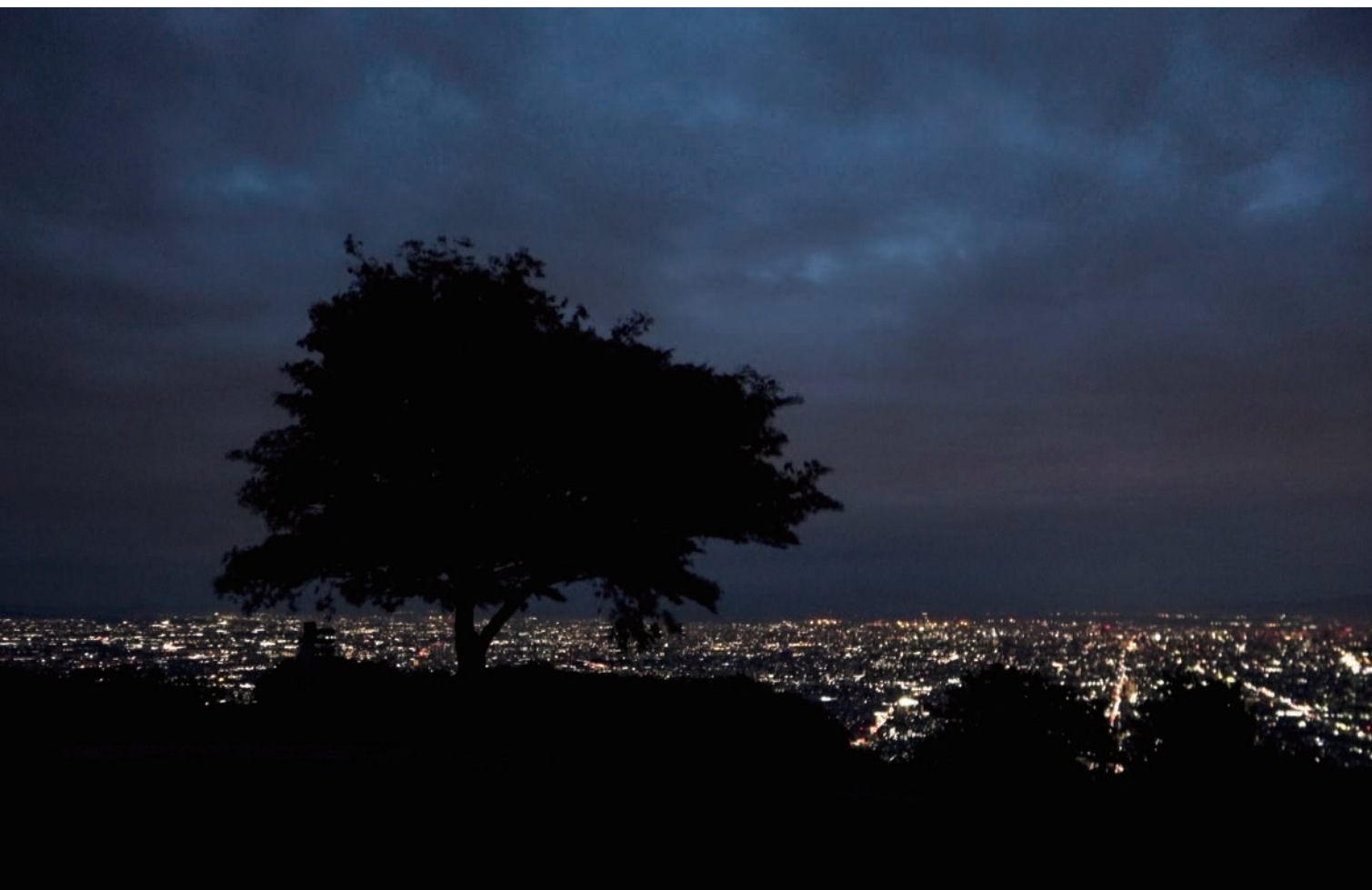
企
画
展

2021年9月3日(金) - 9月20日(月・祝)

東大阪市民美術センター 第1・2・3展示室、茶室、特別室、1階常設スペース
入場無料

水野 勝規 展

SCENERY



開館時間：10:00 -17:00 ※9月17日(金)は20:00まで開館(最終入場は閉館時間の30分前まで)

休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は、翌平日が休館日)

主催：東大阪市民美術センター(指定管理者 東大阪花園活性化マネジメント共同体 HOS株式会社)

協力：成安造形大学、ARTCOURT Gallery

 東大阪市民美術センター

HPはこちらより▼



来館の際は、マスクの持参・着用をお願い致します。なお、入場制限を行う場合があります。感染予防対策については、ホームページをご覧ください。

SCENERY

山と水が織りなす

ささやかで豊かな情景。

新型コロナウイルス感染症の流行により、私たちの生活や仕事のしかた、コミュニケーションのあり方は大きな変化を遂げました。あたりまえだった「日常」が、決してそうではないということにあらためて気づいた人も少なくないでしょう。

本展は、私たちの「日常」の風景を、水野勝規の映像作品をとおして捉え直します。展覧会名の「SCENERY」は「風景、景色」と訳される英語ですが、その地方全体の風景、景色を意味します。なにげない風景の中にある、意識しないと見過ごしてしまう事象を、丁寧にすくい取る水野の作品は、自分の周りの世界をこれまでとは違った角度から見つめ直すきっかけとなるでしょう。また、本展に向けて制作された新作では、作家が東大阪市内を散策することで見えてきた、ささやかな日常に溶け込む東大阪の情景が、作品や展示構成に組み入れられています。見慣れた風景からの気づきが、いまを生きる力となることを願います。

水野勝規 | Mizuno Katsunori (映像作家)

1982年三重県生まれ。2004年カーネギーメロン大学短期交換留学、2005年名古屋造形芸術大学美術学科総合造形コース卒業、2008年京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻造形構想修了。2003年第1回超短編映画「北斎賞」準グランプリ、2004年イメージフォーラム・フェスティバル2004 一般公募部門審査員特別賞、2021年茨城映像芸術祭準グランプリ受賞。おもな展覧会に「水の情景－モネ、大観から現代まで－」(2007年、横浜美術館)、「水野勝規展－グレースケール・ランドスケープ－」(2009年、INAXギャラリー2 / 東京)、「愛知県美術館テーマ展 | 水野勝規 light scape」(2011年、愛知県美術館)、「カミノ/クマノ－聖なる場所へ」(2014年、三重県立美術館)、「モネ それからの100年」(2018年、名古屋市美術館 / 横浜美術館)など。

関連イベント

①アーティストトーク

9月5日(日) 14:00 -15:30

②学芸員によるギャラリートーク

9月11日(土)・18(土) 14:00 -15:00

参加無料
申込不要

①、②共に新型コロナウイルス感染症対策により、入場制限を行う場合があります。

①新型コロナウイルス感染症対策により実施できない場合は、インタビュー映像を会場内で上映します。

東大阪市民美術センター

指定管理者: 東大阪花園活性化マネジメント共同体 HOS株式会社
〒578-0924 東大阪市吉田6-7-22 TEL:072-964-1313

HP: <https://higashiosaka-art.org>

Facebook: <https://www.facebook.com/ham1313art/>

近鉄奈良線「東花園」駅より北へ徒歩約10分

東大阪市花園ラグビー場南側



□作品キャプション
【表面】「新作映像イメージ」
【裏面:上から順に】(fireworks) シングルチャンネルビデオ、2019年 / (holography) シングルチャンネルビデオ、2018年 / (gray scale) ビデオインスタレーション、2008年 / (garden) シングルチャンネルビデオ、2009年
※画像はすべて参考です。出展作品とは異なる場合があります。

